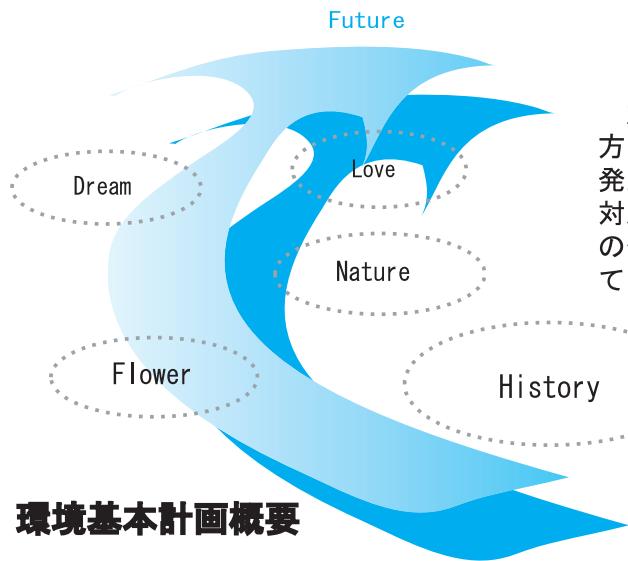


「花と愛と夢を育み 豊かな自然と歴史を未来につなぐまち 加西」



環境基本計画概要

目的：市民一人ひとりの考え方を変え、社会経済活動や市民の生活様式の在り方そのものを変えていくこと。

環境目標：

1. 安心で良好な生活環境づくり
2. 人と共生する自然環境づくり
3. 良好な景観を形成する快適環境づくり
4. 環境への負荷の少ない循環型の社会環境づくり
5. 自発的な地球環境づくり

点検・公表：P l a n (計画)、D o (実行)、C heck (点検)、A ction (見直し)のサイクルを基本とした施策の点検を進め、「加西市環境年次報告書」を作成し、皆さんに公表します。

事業や制度の活用方法：環境家計簿、環境監視員、助成・融資制度、顕彰制度、里親制度を進めていきます。

市民が環境全般にわたる意見・提言・報告などをを行い、市民参画による環境行政の展開を進めます。

HP (<http://www.city.kasai.hyogo.jp/>) や、環境課窓口にて公開。計画内容のCD-ROMも配布しています。



5月30日、加西市環境審議会長から市長に答申されました。

-「加西市環境基本計画」策定!!-

加西市では経済社会の発展により利便性が飛躍的に向上した一方で、廃棄物の増加、不法投棄、水質汚濁等の身近な環境問題が発生し、また地球温暖化やオゾン層の破壊等の地球環境問題への対応も求められています。そこで市民参画と協働のもとで、環境の保全と創造に取り組むために、2016年（平成28年）を目標として「加西市環境基本計画」を策定しました。

重点的施策（プラン）

1 『清らかな命あふれた水環境の創造』

河川やため池などの水環境に対して、生活排水対策の推進による水質汚濁防止や、生き物が生息・生育できるビオトープづくりを進め、清らかな命あふれた水環境を創造します。

(具体策) 公共下水道やコミュニティプラント施設などのハード整備と、水環境の各関係者が一体となった維持管理や市民学習会などのソフト対策。

2 『里山再生プロジェクトの推進』

里山景観を再生させるため、ボランティアを育成しつつ、人と里山が共生できるプロジェクトを推進します。

(具体策) 里山整備・維持管理指針の検討や、モデル地区の設定。

3 『花や歴史に彩られた景観文化の創造』

緑や花に触れ親しみ、歴史・文化遺産を保全するため、花や歴史に彩られた景観文化を創造します。

(具体策) 花苗の購入から管理までボランティアで行うパートナー花壇の整備。市民から寄せられた花の種子を市が預かり、必要とする人に斡旋するフラワーバンク制度の創設。史跡や文化財などの貴重な歴史文化の保全。

4 『ゼロ・エミッションの推進』

地域単位のリサイクル活動やごみを外に出さない社会(ゼロ・エミッション)に向けた総合的な取り組みを推進します。

(具体策) ごみの発生抑制ごみの分別をさらに進め再資源化を図る。ごみ処理の有料化、クリーンキャンペーンの実施。

5 『環境エネルギーの活用の推進』

太陽光、太陽熱、風力、廃棄物熱などの環境エネルギーの有効利用を図り、省エネルギーを推進するため、エネルギービジョンの策定を進めます。家庭、学校、事業所などで、省資源、省エネルギーを推進するため、啓発活動や情報発信をします。

6 『地球温暖化対策の推進』

地球の温暖化の防止を推進するため、自主的な対策を進め、温室効果ガスの削減に取り組みます。

(具体策) 新地球温暖化対策実行計画書を策定し取組みを進める。市民や事業者に対する普及啓発に努める。駐車場の設置者や所有者にアイドリングストップの指導を求めます。

7 『環境教育の推進』

本計画に基づき、市民や各種団体の具体的な行動指針を整理するとともに、行動指針に基づいた実践活動を実現するため、環境教育を推進します。特に、市民の中から環境監視員を登録し、市民の自主的な環境保全活動を促進します。また、市民、事業者、民間団体に対して、環境に配慮した自発的な活動が促進されるように、助成や顕彰などの必要な措置を検討します。